

われらに光あれ

(文責：校長 山根斉浩)

『R6 熱闘！湖南中チームの記録』

記録的な猛暑の中、令和6年度の『島根県中学校総合体育大会』、『全日本吹奏楽コンクール島根県大会』が開催されました。各大会で湖南中生たちは、今持てる力を思う存分発揮しました。【女子卓球部】と【陸上部】は中国大会に出場しました。各大会で、生徒たちの集中した表情、躍動する姿、関係者の方々に感謝する姿が見られ、たくさんの感動をもらいました。今回の校長室だよりでは、各大会の記録写真と生徒のコメント等を紹介したいと思います。

【卓球競技（女子）】 <榊原 陽色>

私たちは、7月22日・23日に行われた県総体に出場してきました。結果は、団体戦で準優勝、個人戦ではダブルスの部で福間・越野ペアが3位でした。その結果、団体の部で中国大会の出場権を獲得することができました。中国大会では、全国大会出場を目標に臨み、試合に向けてお互いを高め合うことができました。結果は、予選リーグを2位で通過し、決勝リーグでは鳥取県代表の湖東中に1-3で負け、続いて行われた敗者復活戦で、岡山県代表の就実学園に1-3で負け、ベスト8でした。目標であった全国大会出場はできず、悔しい結果になりましたが、自分たちの全力をぶつけ戦い抜くことができました。

3年間卓球を通して、たくさんの方々に支えていただき、自分たちも成長することができました。長い間応援してくださり、ありがとうございました。



<県大会（出雲市）>



<中国大会（広島県広島市）>



【卓球競技（男子）】 <狩野 蓮>

僕達男子卓球部は、7月22日・23日に行われた県総体に参加してきました。結果は、団体戦では初戦で負け、個人戦は遠藤・内田ペアと岩田・景山ペアがベスト8。狩野・永野ペアが3位でした。正直悔しい気持ちでいっぱいでしたが、みんなこの3年間を楽しく過ごせて良かったかなと思います。応援してくださった皆様、本当にありがとうございました。



【サッカー競技】 <目次 拓真>

僕たちは、7月20日に行われた県総体に出場しました。結果は出雲三中と対戦して0-2で負けてしまいました。結果的には悔しいものになったけど、選手一人一人が最後まで走りぬくことができたと思います。長い間応援ありがとうございました。そして、今後ともサッカー部をよろしくお願いします。



【ソフトテニス競技（女子）】 <藤原 梨愛>

女子ソフトテニス部は、7月22日に行われた県総体に出場してきました。結果は1回戦敗退でした。最後まで諦めずに試合をすることができたので、本当に良かったです。応援ありがとうございました。



【ソフトテニス競技（男子）】 <勝田 匡人>

僕たちは、7月23日・24日に行われた県総体に出場してきました。結果は、個人戦では吾郷・福田ペア、勝田・園山ペアがベスト16でした。団体戦ではベスト8でした。この結果は、部員で協力して練習してきた事と、皆さんが応援してくださったおかげだと思うので、本当にありがとうございました。



【バスケットボール競技（男子）】 <岸田 慶太>

男子バスケットボール部は、県総体に出場し結果は県3位でした。チーム一丸となって勝つことができたので、良かったです。今まで応援ありがとうございました。



【バスケットボール競技（女子）】 <吉岡 佑季>

女子バスケットボール部は、1回戦は向陽中と対戦して、77-31で勝ち、2回戦目は、TWO-UPと対戦し26-53で負け、結果ベスト8でした。たくさんの応援を、ありがとうございました。



【剣道競技】 <大瀧 琉太>

剣道部は、7月24日・25日に行われた県総体に参加してきました。結果は男子団体戦が3回戦敗退。女子団体戦は初戦敗退でした。個人戦は齋藤さんが初戦敗退、大瀧さんが2回戦敗退でした。結果としては悔しい結果でしたが、最後までやり切ることができました。応援ありがとうございました。



【陸上競技】 <大石 彪>

陸上部は、7月19日～21日に行われた県総体に出場してきました。結果は、大石さんが100m 4位、200mで優勝しました。どの選手も日頃の練習の成果を発揮することができた大会でした。応援ありがとうございました。



【水泳競技】 <杉本 咲穂>

水泳部は、7月23日・24日に行われた県総体に参加しました。惜しくも中国大会に出場することはできませんでしたが、練習の成果を発揮し、後悔のない大会にできました。ご指導いただいた顧問の先生、外部コーチの方、支えてくれた家族、一緒に頑張ってきた部員のみんなのおかげで、とても成長できたと思います。応援ありがとうございました。



【吹奏楽部】 <森廣 祥子>

吹奏楽部は、全日本吹奏楽コンクール島根県大会に出場し、『銀賞』をいただきました。とても悔しい結果になりましたが、反省点を生かし、個人としても吹奏楽部としても、もっと成長していこうと思いました。応援していただき、ありがとうございました。



大会期間中、たくさんの保護者や地域の皆様に、遠方の各会場まで足を運んでいただき、熱い声援をいただきました。厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。